

2020 社会心理学

担当教官	柿本 敏克
学期・曜時限	前期金曜日 7-8 時限 (教室は 205 演習室)
キーワード	社会的アイデンティティ, 集団間関係, CMC, ステレオタイプ, 文化心理学

授業の概要

4年次の卒業研究への準備段階として、社会心理学の具体的研究を通して社会心理学研究のエッセンスを学ぶ。それぞれの研究でどのような概念、どのような研究技法・論理が利用されているかを理解し、自らの研究に応用できるようにする。内容的にはキーワードにあげたような領域を想定している。

事前準備として受講生は指定された研究例を読んでおき、その問題点と改善案を A4 判 1 枚にまとめた資料を授業開始時までに準備する。授業時間中に受講生は資料・研究例についての疑問を作成し Moodle コース上に投稿する (非公開)。講師は翌日中にそれらの疑問のいくつかに公開のコメントをつけ、Moodle コース上でフィードバックする (投稿者の名前は伏せる)。Moodle コース上のフォーラムに受講生同士の意見交換の場を設ける。実験的な方法を用いて卒業研究を行なう意欲のあるものを歓迎する。

この授業の基礎となる科目

心理学的コミュニケーション論, 同基礎論, 研究方法 D (実験研究法)

参考書 他の科目で既に入手していない場合のみ

高野陽太郎・岡 隆 (編著) 心理学研究法 -心を見つめる科学のまなざし 補訂版 (有斐閣, 2017 年)
(他にも資料を指定する)

評価

毎回の作業経過および最終レポート (毎回の作業を踏まえた理想的研究計画の立案) の内容により評価する。

展開

4/24 第1回 ガイダンス 科目全体の概観

5/ 1 第2回 社会心理学研究の基礎 I (科学と実証)

5/ 8 第3回 同 II (実験と観察), III (実証の手続き)

(以降は、研究計画立案のための演習として、参考書・社会心理学の具体的研究を通して研究のエッセンスを学ぶ。)

5/15 第4回

5/22 第5回

5/29 第6回

6/ 5 第7回

6/12 第8回

6/19 第9回

6/26 第10回

7/ 3 第11回

7/10 第12回

7/17 第13回

7/31 第14回

8/ 7 第15回 全体のまとめ (最終レポートの提出)